タイトル：12 月 1 日　鍼灸院利用者の声を松山市に届けました。

12 月 1 日、栗田会長、越智副会長、玉岡の 3 名で松山市役所を訪問し、会員の皆様からお寄せいただいた鍼灸院利用者の声を「後期高齢者はり・きゅう助成制度廃止に関する鍼灸院利用者の声」としてまとめ、アンケートの集計分析結果とともに健康保険課・長寿福祉課の担当者にお伝えしました。

面談では、後期高齢者はり・きゅう助成制度が高齢の患者さんの健康維持や介護予防に欠かせない制度であることをお話しし、改めて助成制度の継続をお願いしました。

また、松山市針灸師協会として、認知症サポーター養成講座の開催や、来年 2 月に予定している認知症に関する講演会など、鍼灸師の立場から超高齢社会を支える活動を進めていくこともご説明しました。

当日は白石勇二顧問にもご同席いただき、議会中にもかかわらず面談の場を調整していただくなど、橋渡し役としてご尽力いただきました。

今後も市の担当者との対話を重ね、高齢者の方々にとってのはり・きゅう助成制度の重要性を共有できるよう努めていく方針です。（文責：玉岡）